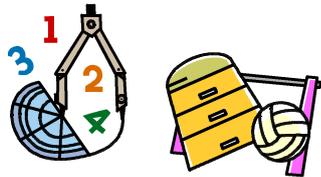




# さんじょう

八戸市立三條小学校  
令和2年度学校だより  
第23号  
令和3年 2月12日  
TEL 27-2216



## 仏様の指

校長 河村雅庸

先日の2月3日は、真冬日の立春。まさに、“暦の上の春”となりました。それでも、夜が明けるのが日に日に早くなってきているのを実感できます。八戸に春を呼ぶえんぷりは中止になりましたが、春まであと少しだなと感じているこの頃です。地域・保護者の皆様にはご健勝のことと存じます。

例年であれば、この時期の学校は風邪やインフルエンザの流行に振り回される頃ですが、今年度はコロナ感染症予防に向けたマスクの着用や手指の消毒などを徹底している効果か、ほぼ影響がなく教育活動を進めることができております。

さて、3学期もあっという間に1か月が過ぎ、いよいよ、1年間のまとめに向け、それぞれの学年の指導に一層力が入っていく時期となります。ところで、私たち大人は子どもたちに意識的に、あるいは無意識のうちに教えるということを繰り返していますが、このことについて思い出す話があります。国語教育の先達で教師にとって永遠の憧れの存在である故大村はま先生が「私の好きな話」として多くの著書の中で紹介しておられる話です。大村先生も現役の教師だった時、恩師の奥田正造先生からうかがった話だということです。それは、

「仏様がある時、道ばたに立っていらっしゃると一人の男が荷物をいっぱい積んだ車を引いて通りかかった。そこは大変なぬかるみであった。車は、そのぬかるみにはまってしまって、男は懸命にひくけれども、車は動こうとしない。男は汗びっしょりになって苦しんでいる。いつまでたっても、どうしても車は抜けない。その時、仏様はしばらく男の様子を見ていらしたが、ちょっと指でその車におふれになった。その瞬間、車は、すっとぬかるみから抜けて、からからと男は引いて行ってしまった。」

「仏様の指」という話です。この話を聞いて大村先生は次のように考えを述べています。

「もし、その仏様のお力によってその車が引き抜けたことを男が知ったら、男は仏様にひざまずいて感謝したでしょう。けれども、それでは男の一人で生きていく力、生き抜く力は、何分の一かに減っただろうと思いました。仏様のお力によって、そこを抜けることができたという喜びはありますけれども、生涯一人で生きていく時の自信に満ちた真の強さ、それには遥かに及ばなかっただろうと思う時、私は先生のおっしゃった意味が深く深く考えられるのです。」

子どもには、自分の成長は多くの人に教えられ、支えられているという感謝の心をもつことを指導しなければなりません。それに加えて上の話は子どもの成長を支える「陰の力」の在り方について大切なことを教えてくれていると思います。

まず、手助けするタイミングとしては、子ども自身が「汗びっしょりになって苦しむ」まで我慢する必要があります。子どもが助けを求めていないのに、私たちはつい、口や手を出してしまいがちです。

そして、最も難しいことですが、子どもが「自分の力でやり遂げた」と自信をもてるような形でかかわることが大切だということです。子どもが陰の力を意識しないで、自分の力でやり遂げたと思込込むようにすることが生きる力となり、その後の人生において自信となって働くことになると思います。

子どもを信じてじっと見守り、そして、教え、助ける時は子どもの成功体験となるように十分な準備、配慮をしたいものです。小さな自信、成功の積み重ねで子どもは育つと思うからです。

# 17日は「えんぶりの日」

以前、各ご家庭に配布した教育委員会からの通知文にあるように、17日は「えんぶりの日」でお休みとなります。今年度は、えんぶりに関わる全ての行事日程が中止となりますが、各ご家庭におかれましては、この機会に子どもたちが郷土八戸について思いをはせることができるよう、ご配慮願います。なお学校でも、短学活等を活用して「八戸えんぶり」について触れ、えんぶりに対する意識の高揚を図りたいと考えています。また、市博物館では、特別展「えんぶり展」も開催されていますのでご活用ください。

八戸えんぶり



## 自分たちの力で楽しい学校づくり 児童会～三条小キャラクターをつくらう～

2学期末頃から、運営委員会が進めてきた新しい企画、『三条小学校のキャラクターをつくらう』が、3学期に入り本格的に動き出しています。昨年からのコロナ禍の中、自分たちのアイデアで楽しい三条小学校にしていこうと、今年度様々な楽しい企画を実践してきた運営委員会。その運営委員会からの呼びかけに、1月25日から29日までの間で、全校から102点の応募がありました。その中から最終審査に9点が選ばれ、現在、1階保健室前の児童会コーナーに掲示されています。全校の子どもたちが、自分が選んだものにシールを貼って、一番シールが多かったものに決定します。どれに決定するか、とても楽しみです。

～最終審査に残った9点から4点を紹介します。

学校ブログに最終候補9点を掲載していますので、どうぞご覧ください。～

